



社協だより

発行 社会福祉法人佐呂間町社会福祉協議会 老人福祉センター内 TEL 2-3732
公式サイト <http://saroma3732.com>

「安心・安全な福祉のまちづくり」をめぐり 社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会の活動と財源

社会福祉協議会は、社会福祉法で制定された、地域福祉を推進する中核的な団体です。その財源は、住民の福祉を支える活動に携わる公共性という側面から、人件費や事務費などに公費の補助金が交付されておりますが、地域の実情に応じた自主的な計画の推進のためには「自主財源」がとても重要となります。



社会福祉協議会の会員会費制度

会員会費は、社協が行う地域福祉活動や住民活動支援に、住民の皆さんに参加していただく…という意味を持っており、住民主体の活動を裏付ける貴重な財源となっております。私たちの郷土の福祉をお互いに支え合い推進させるため、どうか本年度も会費の納入について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

会費の納入方法

会員会費の納入にあたっては、前年度会員会費を納入頂いたご家庭を中心に自治会の会長様、補助員様、班長様にご協力いただきながら、会員会費の納入を推進して参りますので、ご協力のほどお願い致します。

実施期間 7月1日～8月31日

会費内訳	一般会員会費	一口1,000円
	特別会員会費	一口2,000円以上
	法人会員会費	一口5,000円以上

※所得税・法人税法上の優遇措置について

社協会費は所得税・住民税法上の寄付金控除、法人税法上の損金算入ができます。



この社協だよりは、共同募金の配分により、発行されています

東日本大震災被災地支援活動について



支援活動を行った仙台市・石巻市

北海道社会福祉協議会からの要請を受け、当社協の職員一名が六月十七日～二十一日までの五日間、仙台市宮城野区や石巻市など計四カ所で被災者支援（炊きだし）を行いました。

今回の支援活動には、全道の社協職員十四名が参加、苫小牧市からフェリーで仙台港へ向かい、そこから現地入りしました。炊きだしは、「カニ汁」「ジンギスカン」「カボチャ団子」「三平汁」「アスパラベーコン」「オニオンスープ」「茹でとうきび」「ふかしイモ」など、北海道の食材をたくさん準備して向かいました。被災者の中には、



炊きだしには行列ができました



サケのホイル焼き準備中



三平汁を配膳中です

北海道の食材を初めて食べる方もおり、とても喜んで頂きました。



玄関に知人への書き込み



テントで営業を続けるコンビニ



倒壊家屋の様子

震災から既に三ヶ月が経過しておりますが、全・半壊した家屋や、がれきの撤去作業はまだ続けられており、今回の震災の被害の大きさを改めて感じました。



夜の避難所の様子



汚泥清掃中のボランティア

「生活福祉資金」貸付制度について

【貸付の対象となる方】

- ・低所得者世帯 … 必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯（市町村民税非課税程度）
- ・障害者世帯 …… 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの世帯
- ・高齢者世帯 …… 低所得世帯であって、
《福祉資金》日常生活上療養又は介護を必要とする65歳以上の高齢者がおられる世帯
《不動産担保型生活資金》世帯全員が65歳以上の高齢者の世帯

【貸付資金の種類】 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金

【連帯保証人】 原則、必要とします(無利子)、連帯保証人を立てない場合でも貸付可(年利1.5%)

■相談窓口 社会福祉法人 佐呂間町社会福祉協議会

余興ボランティア

参加募集中

活動内容

町内福祉施設に訪問して余興を通じて交流するボランティア

対象者・団体

- ・創作ダンス&フラダンス・カラオケ
- ・詩吟・合唱・校歌斉唱・吹奏楽・大正琴・漫談・手品・隠し芸・その他
- ・福祉施設でボランティアしたい人
- ・活動発表の場を探している人
- ・何かボランティアをはじめたい人

お問い合わせ

佐呂間町社会福祉協議会
電話 2-3732

GGボランティア活動開始

GGボランティア(代表岸本勲)は、町内の独居老人や、虚弱高齢者、身障者の方に、家の照明器具の掃除や、窓ふき、草むしり、簡単な修繕など「自分たちのできることを」を行う活動です。



利用は無料ですが、除草剤の散布などは、実費を負担頂きます。
GGボランティアについては、社会福祉協議会にお問い合わせ下さい

電話 2-3732

福祉用具の

貸し出しについて

社会福祉協議会では、社協会員である町民の皆様に対し、福祉用具の貸し出しを行っておりますので、ご希望の方はご連絡下さい。

貸し出し福祉用具

- ・車イス
- ・歩行器
- ・シャワーチェア

貸し出し条件

- ・町内に住所を有する方
- ・貸し出し期間は一ヶ月
- ・旅行などを除き、町内での利用を原則とする

申込に方法

- ・印鑑持参の上、老人福祉センターにお越し下さい
- ・申込書への記入後その場でお渡しします

お問い合わせ

佐呂間町社会福祉協議会
電話 2-3732



ご存じですか?

心配ごと相談

知ってましたか?
「心配ごと相談」は
月～金のお好きな時間に
ご利用できます



- ①まず社協にお電話下さい。
希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。
- ②相談員に連絡し、相談室に来て頂く時間を決めます。
また直接相談員に電話で相談することも可能です。

電話番号 2-3732

相談員名簿

宇佐美 不二夫 (学識経験者)	天 内 和 子 (社協理事)	井 上 孝 一 (社協理事)	増 子 政 信 (民生児童委員)	今 井 經 二 (行政相談員)	桑 原 茂 (社協理事)	藤 原 一 成 (社協理事)	河 本 孝 治 (生活支援員)
-----------------	----------------	----------------	------------------	-----------------	--------------	----------------	-----------------

会務の運営

社会福祉法人としての社会的責務を果たし、事業の充実と機能を高めるために役員会（理事会、評議員会、監事会等）を開催しました。

広報等啓発活動の展開

社会福祉協議会活動の啓発、住民の社会福祉に対する意識高揚を図るため「社協だより」を全戸配布（年6回発行）した他、ホームページの運営を行いました。

心配ごと相談事業

よろず相談、専門相談など、気軽に相談できる体制の充実を図りました。

消費生活相談事業

商品を購入したりサービスを利用したりするときに生じるトラブルなど消費生活に関する相談を受け付け、問題解決のための助言やあつせん等を行いました。

小地域ネットワーク活動の推進

地域の福祉課題解決の手段としてたすけあいチームの設置推進、声かけ訪問、除雪、昼食会、交流会実施

ふれあい広場の開催

障害者やボランティア、福祉団体が参加バザー、携帯電話講座、親子で体験・休憩コーナー、日ハム選手カード募金

貸付事業

民生児童委員と連携を取りながら、自立更生、生活援護に必要な生活福祉資金と町社協単独の愛情資金の貸付を実施

児童福祉活動

異世代交流事業として高齢者とボランティアがイベント運営する『かまくら雪まつり』のほか、児童生徒ボランティア指定校への助成を実施

高齢者福祉活動

住みなれた地域で安心して暮らしていくために、地域住民やボランティア等の協力を得ながら、地域福祉活動、在宅福祉サービスに取り組みました。

給食サービス
虚弱老人・重度身障者対象
在宅寝たきりオムツ現物支給
要介護度2以上で常時オムツを使う人

在宅福祉移送サービス
車イス利用者の病院送迎、人工透析患者の通院送迎

在宅ひとり暮らし高齢者の集い
日帰り旅行、昼食会、講演会を実施
対象は七十歳以上の独居老人

佐呂間町除排雪サービス
たすけあいチームとの連携で、社協が所有する除雪機を活用した除雪活動

有する除雪機を活用した除雪活動

ふれあい郵便

町内独居老人に配布
地域老人施設整備助成金
地域の老人集会所の備品購入費を助成

共同募金事業

赤い羽根共同募金運動
関連事業 ふれあいチャリティステージ
歳末たすけあい運動
要援護世帯、長期入院患者に義援金

指定管理事業の受託

佐呂間町老人福祉センター、屋内ゲートボール場の運営

社会福祉団体等の育成／支援

事務局運営（佐呂間町共同募金委員会、ボランティア連絡協議会、母子会、佐呂間町老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会佐呂間分会、佐呂間町遺族会）
活動費助成（日赤奉仕団、あやめ会、あゆみ会、遠軽町NPO法人さわやか）

ボランティア

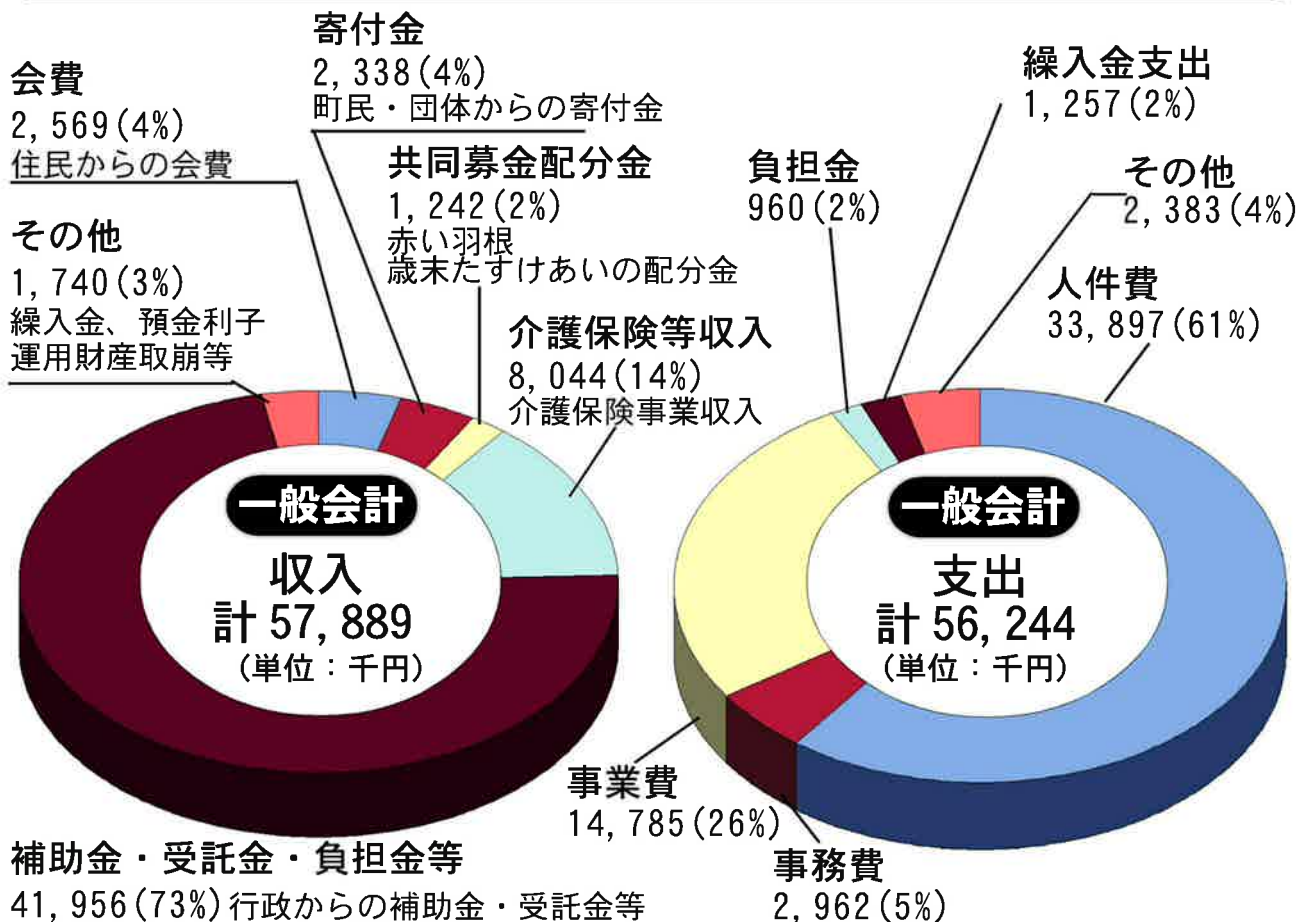
ボランティア連絡協議会との連携、ボランティア講座の開催、ボ連協だより発行

ホームヘルプサービス事業

介護保険、支援費利用者に対し介護サービスを実施、対象者に安否確認を実施

平成22年度佐呂間町社会福祉協議会 年度収支決算について

佐呂間町社会福祉協議会 定款第28条第2項に基づき平成22年度決算を開示いたします



貸借対照表

(単位：円)

資産の部	
	決算額
流動資産(A)	9,430,543
預貯金	7,801,502
未収金	1,629,041
仮払金	0
固定資産(B)	34,449,298
基本財産	1,000,000
その他固定資産	33,449,298
車輛運搬具	11,686,730
器具及び備品	5,037,974
ソフトウェア	1,474,410
退職共済預け金	9,948,360
退職共済積立預金	2,297,580
その他の積立預金	18,139,077
減価償却累計額(△)	15,624,833
貸付事業貸付金	490,000
資産の部合計(A)+(B)	43,879,841

(単位：円)

負債の部	
	決算額
流動負債	3,463,633
未払金	2,216,087
預り金	423,433
仮受金	824,113
固定負債	12,245,940
退職給与引当金	12,245,940
負債の部合計(A)	15,709,573
純資産の部	
基本基金	1,000,000
基本財産基金	1,000,000
国庫補助金等特別積立金	2,082,751
その他の積立金	18,139,077
次期繰越活動収支差額	6,948,440
純資産の部合計(B)	28,170,268
負債及び純資産の部合計(A)+(B)	43,879,841

あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。
みなさまのご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます
(平成23年4月19日～23年7月22日)

◎香典返しを廃して

- ・井田 勝人様 (若 里)
- ・安藤 昭子様 (富 武 士)
- ・齊藤 正治様 (若 里)
- ・岸 巖様 (宮 前 町)
- ・谷口 東洋和様 (北 見 市)
- ・佐藤 祥一様 (浜 佐 呂 間)
- ・岡山 重和様 (幸 町)
- ・長谷川 廣美様 (川 西)
- ・佐々木 エイ子様 (啓 生)
- ・曾 我 江美子様 (栄)

- ・中村 廣喜様 (愛 知 県)
- ・鈴木 英樹様 (宮 前 町)
- ・中津川 孝則様 (仁 倉)
- ・加藤 珠美様 (幌 岩)
- ・吉野 公啓様 (幸)
- ・堀 正 規様 (知 来)

◎離町に際して

- ・辻 敦 子様 (西 富)

社会福祉協議会 提供の ラジオ番組のご紹介

今から三十五年前、STVテレビで坂本九が出演していた『ふれあい広場・サンデー九』という番組を覚えていますか？

民放初の「福祉をテーマにした番組」として坂本九が亡くなるまで9年間、毎週道内福祉施設をまわり、その名のおりふれあいを重ねていました。

この流れを汲む番組が、今年四月から北海道社会福祉協議会の提供でSTVラジオ放送されています。

番組名は「ふれあい広場サンデー九」坂本九の遺志を受け継ぎ、広く道民のみなさんに「福祉の心を伝え、明日の北海道の福祉」をいっしょに考えていく番組です。どうかお聞きになって下さい。

ふれあい広場サンデー九

STVラジオ『牧とのりおのスーパースクランブル』内毎週金曜午後四時から放送中



消費生活相談について

- ・クーリング・オフのやり方を教えて
- ・携帯電話のメールに覚えのない情報料の請求が来た。どうしたらよいか
- ・訪問販売で高額な健康器具を購入してしまった。解約したい

お金を預けると高額な配当金が入ると言われたが本当なのか

消費者金融などに多額の借金があるが、どのようにしたらよいか

知らない業者からダイレクトメールが届いた。どうしたらよいか

こんなときにお電話下さい

社会福祉協議会内

TEL 2 - 3 7 3 2

■受付日時■

月～金曜日 (来所・電話)

午前8時30分～午後5時15分

